

TOKYO-TOUNANBU 東京東南部

Classification Map of Artificial Landform and Natural Landform

人工地形及び自然地形分類図

1:50,000 地形図
とうきょうとうなんぶ

土地分類基本調査図(土地履歴調査)

平成二十二年
度調査

平成二十三年
二月発行
国土交通省土地・水資源局



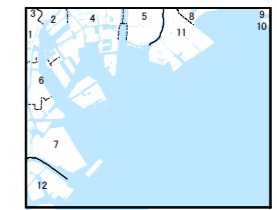
凡例 Legend

- 人工地形分類 Artificial Landform**
 - 人工平坦地(切り盛り造成地)Artificial ground(cut and fill)
 - 宅地等 Flatland for residential use
 - 農地等 Flatland for agricultural use
 - 改変工事中の区域 Area under modification
 - 盛土地 Fill-up land
 - 埋立地 Reclaimed land
 - 干拓地 drained land
 - 切土地 Cut slope
 - 旧谷線 Buried valley
- 自然地形分類 Natural landform**
 - 山地 Mountains
 - 山地斜面等 Mountain slopes
 - 麓斜面及び崖錐 Colluvial slope or Talus
 - 台地 Terraces and upland
 - 砂礫台地 Gravel terrace
 - 砂礫台地(完新世段丘)Gravel terrace(Alluvial terrace)
 - ローム台地 Terrace covered with volcanic ashsoil
 - 低地 Lowland
 - 扇状地 Alluvial fan
 - 谷底低地 Valley bottom
 - 氾濫原低地 Flood plane (back marsh)
 - 自然堤防 Natural levee
 - 旧河道 Abandoned channel
 - 湿地 Wetland
 - 三角州・海岸低地 Delta or Coastal lowland
 - 砂州・砂堆(礫州・礫堆) Sand bar
 - 砂丘 Sand Dune
 - 河原・河川敷 Dry river bed
 - 浜 Beach
 - 水部 Water
 - 現水部 Recent water surface
 - 旧水部 Former water surface
 - 副分類 Subdivision of Natural landform
 - 崖 cliff
 - 凹地・浅い谷 Shallow valley on terrace or alluvial fan
 - 0m等高線 0m Contour

摘要

- 経緯度の基準は世界測地系
- 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第54帯、中央子午線は東経141°
- 作業機関 東京カートグラフィック株式会社
- 背景地図 数値地図50000(地図画像)平成20年更新データ
- 対応する二次メッシュコード 533916,533926,533927,533936,533937

行政区画



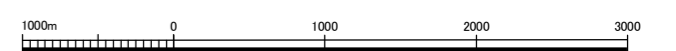
索引図

東京西北部	東京東北部	佐倉
東京西南部(東京)	千葉(千葉)	
横浜	木更津	姉崎

()内は所属20万分1地勢図名

- 東京都
1. 港区 2. 中央区 3. 千代田区 4. 江東区
5. 江戸川区 6. 品川区 7. 大田区
- 千葉県
8. 市川市 9. 船橋市 10. 習志野市 11. 浦安市
- 神奈川県
12. 川崎市

1:50,000 東京東南部



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism (C) 2011

「この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(土地条件)及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 平成22案使、第703号)」

- 自然地形分類は、1:25000土地条件図「東京東南部」(国土地理院,1978)を基礎資料として編集したものである。編集にあたっては、以下の既存資料を参考に、空中写真の補正判読により修正を行った。
5万分の1土地分類基本調査図(地形分類図)「東京東北・東南部」(千葉県,1984)、「東京東北・東南部」(東京都,1999)、「横浜・東京西南部・東京東南部・木更津」(神奈川県,1991)。判読に使用した空中写真は、M99-A-5(昭21.04.09米軍撮影),M223(昭22.04.14米軍撮影),M636-A(昭22.11.08米軍撮影)。
- 人工地形分類は、2万5千分の1地形図「浦安」(平成17年更新)「東京南部」「東京国際空港」「東扇島」(平成18年更新)の読図及び空中写真(CKT-2006-4X,CKT-2007-2 国土地理院撮影)の補正判読により作成したもので、おおむね平成18年時点の地形の状況を反映している。
- 0m等高線は、基盤地図情報数値標高モデル5mメッシュ(国土地理院)を基礎資料として編集したものである。
- 背景地図 数値地図50000(地図画像)平成20年更新データ、「東京東南部」平成18年修正、「木更津」平成19年修正。
- 本図の作成にあたっては、関東学院大学の若松加寿江教授、首都大学東京大学院の鈴木毅彦教授、東京都立北多摩高校の角田清美講師の指導をいただいた。